●放射線·病理診断科 Department of Diagnosis, Oral and Maxillofacial Radiology, Pathology Services

1. 所属構成員等

教 授 柳下寿郎,河合泰輔(併任)

准 教 授 岩田 洋(科長),浅海利恵子(併任)

講師林宗廣(医長),神尾崇(併任)

助 教 辺見卓男, 齋藤圭輔, 鈴木まどか (併任)

客 員 教 授 出雲俊之, 黒崎弘正, 前野雅一

非常勤講師 有地淑子, 飯久保正弘, 香川豊宏, 柳 文修, 柿本直也, 西川慶一

2. 研究テーマ

- 1) 口腔粘膜上皮内癌の病理組織学的診断基準 Histopathological criteria for diagnosis of carcinoma in situ oral mucosa.
- 2) 扁平上皮癌における浸潤様式と予後との関連 Association with mode of invasion and prognosis in squamous cell carcinoma.
- 3) 口腔がんの診断と治療成績の向上および患者のQOLを支える Improvement of diagnosis and treatment grades for oral cancer, and supportment for QOL of the oral cancer patients.
- 4) 口腔内超音波エラストグラフィによる舌癌進達度の診断基準 Imaging criteria for diagnosis of tongue cancer using ultrasonic elastography.
- 5) 歯科のコンピュータ支援診断システムに関する研究 Research on computer aided diagnosis in dentistry.
- 6) 画像検査時の放射線防護に関する研究 Research related to radiation protection during radiological examinations.
- 7) 超音波ガイド下神経節ブロックに関する研究 Research on ultrasound-guided nerve ganglion block.
- 8) 歯科用CBCTの画質に関する研究 Research on image quality of the CBCT images.
- 9) 歯科領域への3Dプリント技術の展開に関する研究 Study on the development of 3D printing technology in dentistry.

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

受賞

1) 一般社団法人 日本口腔腫瘍学会 令和2年度優秀論文賞受賞, 辺見卓男, 2020年月日, pT1/T2舌扁平上皮癌における浸潤様式分類と予後に関する臨床病理学的検討.

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部・学内研究費

1) 学術研究助成基金助成金,基盤研究(C),(継続),2017~2020,放射線による歯 胚形成障害のメカニズムの解明~エナメル結節と周囲間葉の遺伝子動態,岩田 洋 (代表),井出吉昭,中原 貴(分担),4,680,000円,2020年度,1,100,000円

- 2) 学術研究助成基金助成金,若手研究,(継続),2020~2022,口腔粘膜上皮の異型形質獲得過程における上皮―間質クロストーク,辺見卓男(代表),4,030,000円,2020年度,1,430,000円
- 3) 学術研究助成基金助成金,基盤研究(C),(継続),2018~2021,舌扁平上皮癌の進展誘導に働く異型間質フィールドの解析,添野雄一(代表),辺見卓男,田谷雄二,柳下寿郎,佐藤かおり(分担),2020年度,1,560,000円
- 4) 学術研究助成基金助成金,基盤研究(C),(継続),2018~2021,口腔粘膜表在性病変の早期発見に向けたマイクロバイオプシーアレイの開発,柳下寿郎(代表),辺見卓男,田谷雄二,添野雄一,佐藤かおり,荘司洋文(分担),2020年度,780,000円
- 5) 科学研究費助成事業(科学研究費補助金),基盤研究(B),(新規),2020~2023,フォトン・カウンティング機能を搭載した新しい組織分析型歯科用CTの開発,飯久保正弘(代表),青木 徹,佐々木啓一,河合泰輔,石幡浩志,小林 馨,荒木和之,藤原航三(分担),16,120,000円,2020年度,4,810,000円
- 6) 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金),基盤研究©,(新規),2020~2023,人工知能は歯科画像診断で重大な疾患の見落としを防止する:多施設共同研究,有地淑子(代表),有地榮一郎,福田元気,勝又明敏,河合泰輔,木瀬祥貴,小林 馨,荒木和之(分担),4,290,000円,2020年度,1,690,000円
- 7) 生命歯学部公募研究費, (新規), 2020, ディープラーニングを用いたX線画像による埋入インプラント自動診断システムの開発, 河合泰輔(代表), 浅海利恵子, 有地淑子, 林 宗廣, 小倉 晋, 坂本彩香(分担), 2020年度, 2,600,000円

8. 研究業績

A. 著書

1. 2) 柏森 高,柳下寿郎(分担執筆・編集): Chapter 7 症例提示—典型症例でみる疾患別組織・細胞像 6 嚢胞・7 その他,98-109,田沼順一,松坂賢一,口腔がん早期発見のための口腔細胞診入門-歯科医院で取り組む LBC-,1,医歯薬出版,東京,2020,ISBN ISBN978-4-263-46218-8.

B. 原著

- 1) 辺見卓男, 町田智正, 武田宗矩, 北詰栄里, 猪俣 徹, 石垣佳希, 荘司洋文(7th), 添野雄一(8th), 出雲俊之(9th), 柳下寿郎(10th) (10 authors): pT1/T2舌扁平上 皮癌における浸潤様式分類と予後に関する臨床病理学的検討. 口腔腫瘍, 2020; 32: 63-70.
- 2) Narita M, Takaki T, Shibahara T, Iwamoto M, Yakushiji T, Kamio T: Utilization of desktop 3D printer-fabricated "Cost-Effective" 3D models in orthognathic surgery, ☆◎Maxillofacial plastic and reconstructive surgery, 2020; 42: 24, doi: 10.1186/s40902-020-00269-0.
- 3) Kamio T, Suzuki M, Asaumi R, Kawai T: DICOM segmentation and STL creation for 3D printing: a process and software package comparison for osseous anatomy, $\bigcirc \diamondsuit$ 3D Printing in Medicine, 2020; 6: 17, doi: 10.1186/s41205-020-00069-2.
- 4) 加藤広之,神尾 崇:治療計画立案・シミュレーション・施術に3Dモデルとトレフィンバーが有用であった自家歯牙移植の一例.日本歯内療法学会雑誌,2020;10:185-192,doi:10.20817/jeajournal.41.3_185.
- 5) Wakoh M, Goto T, Matsuzaka K, Shibahara T, Kamio T: Sialo-cutaneous fistula with ectopic submandibular gland sialolith, revealing a hidden ipsilateral enlarged and elongated styloid process: a consideration based on CT findings, ☆◎Oral radiology, 2020; 37: 336-344, doi: 10.1007/s11282-020-00481-8.

C. 総説・解説

1) 神尾 崇:外科的矯正治療における矯正歯科・口腔外科連携への低価格デスクトップ3Dプリンタ・3Dモデルの活用,〇日本臨床矯正歯科医会雑誌,2021;32:8-15.

D. 報告(臨床・症例・研究・商業誌の総説や解説等)・紀要

- 1) 岩田 洋, 岡田智雄: オンラインでのコミュニケーション概論実習の実践. 医学教育, 2020; 51: 534-536.
- 2) *神尾 崇,加藤広之:チェアサイドで作る・使う"歯・顎骨3Dモデル"・実践, 院内3Dプリントラボ.ザ・クインテッセンス2020年11月号,2020;39(11):84-100.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会発表

- 1) 八木原一博, 炭野 淳, 石井純一, 桂野美貴, 柴田真里, 金 裕純, 原口美穂子, 柳下寿郎, 出雲俊之, 石川文隆. TisならびにT1舌癌の検討. 頭頸部癌, 2020; 46: 196
- 2) 柴田真里,八木原一博,炭野 淳,石井純一,桂野美貴,金 裕純,原口美穂子,柳下寿郎,出雲俊之,石川文隆.硬さは舌癌の術前に診断可能な予後予測因子である.口腔腫瘍学会,2021;39:12.
- 3) 炭野 淳,八木原一博,桂野美貴,柴田真里,金 裕純,原口美穂子,柳下寿郎,石川文隆,濱畑淳盛.口腔再建に用いた遊離皮弁における水分量の変化.口腔腫瘍学会,2021;39:17.
- 4) 八木原一博,原 浩樹,炭野 純,石井純一,桂野美貴,柴田真里,金 裕純,原口美穂子,出雲俊之,柳下寿郎,石川文隆.Nivolumab 投与 2 年,著効を示し投与終了とした再発転移口腔癌の 2 症例.口腔腫瘍学会,2021;39:18.
- 5) 金 裕純, 八木原一博, 炭野 純, 石井純一, 桂野美貴, 柴田真里, 原口美穂子, 柳下寿郎, 石川文隆. 口腔内多発性腫瘤から診断されたCowden症候群の1例. 口腔腫瘍学会, 2021; 39: 29.
- 6) 神尾 崇, 浅海利恵子. 口腔外科手術シミュレーションのための3Dモデル造形におけるSTLセグメンテーションソフトウェアの検討. 日本顎変形症学会雑誌, 2020; 30: 152.
- 7) 今井守夫,神尾 崇,尾関和秀.三次元有限要素法による咬座印象時のシリコーン 印象材厚さが上顎顎堤粘膜に及ぼす力学的挙動解析.日本口腔インプラント学会 誌,2020;33特別号:338.

G. 講演

1)特別講演・シンポジウム等での講演記載事項なし

2) 講演会・研究会・研修会等での講演

- 1) 神尾 崇: VEで作る歯科口腔外科3Dモデルの活用,東京都歯科技工士会・学術講習会、オンライン(東京都) (2020年8月2日).
- 2) 河合泰輔: 先天異常に関連する画像診断, (社)日本口腔外科学会第53 回・第54 回教育研修会 (口腔四学会合同研修会), オンデマンド配信 (2021年2月17日-3月10日).

H. その他の出版物

記載事項なし